

酒パック再生紙から生まれた  
「日本酒で乾杯」カートンで  
「酒パックのリサイクル」を  
推進します。

昨年12月に京都市議会で、「日本酒で乾杯」条例が可決、今年1月に施行されました。その後全国に「乾杯条例」施行の動きが拡がり、佐賀県鹿島市・兵庫県加東市・福島県南会津町・広島県東広島市等々「乾杯条例」が成立している自治体は、現在までに24自治体にのぼると言われています。

酒パックリサイクル促進協議会では、日本酒造組合中央会内の「日本酒で乾杯推進会議」のご協力を得、日本酒の需要振興による地域活性化と同時に酒パック再生品の拡大と普及を目指し、酒パック再生紙で「日本酒で乾杯」1.8ℓカートンを制作その活用を図ることで酒パックリサイクルを推進します。

酒蔵開放に熱心な企業や、酒蔵売店、酒蔵記念館さらには各地の酒販店等で、ディスプレイや1.8ℓビン商品の持ち帰り用などで継続的に、ご使用いただきますようお願い申し上げます。



1.8ℓカートン 60本/1ケース  
販売価格¥3,900(送料・税別)